

ATL血清疫学における血清銀行保存血清の利用

宮村紀久子, 武田直和, 宇田川悦子, 荻野利夫, 山崎修道

ATL血清疫学において、保存血清を有効に利用する方法を検討することを目的として、予研・血清銀行に保存されている血清検体のうち、国内健康者から収集された血清について、提供可能な検体のファイルを整備した。どのように検体を選択するかを考えるための基礎資料として、ここでは、予研・国内血清銀行に収集されている血清の性質と、これに関して入力してある情報を示した。

予研・血清情報管理室に設置されている国内血清銀行は、1972年に開設された。収集血清は、厚生省感染症対策室が各県、地方衛生研究所及び予研の協力のもとに実施している「伝染病流行予測事業」において、各種疾病の血清疫学のために収集された健康者血清である。

この事業では、ワクチン対策を持つ7疾病（ポリオ、ジフテリア、百日ぜき、インフルエンザ、日本脳炎、風疹、麻疹）について、疾病の流行予測とワクチン接種効果の追跡のために病原体の検出及び/またはヒトの血清疫学を実施している。採血には担当県において年毎に原則として一地区が選ばれる。調査対象疾病によって、調査の年齢区分等が異なり、例えば、百日咳、ジフテリアについては10歳以下、風疹は原則として女子に限定された。インフルエンザ、日本脳炎の調査は、全年齢が対象とされている。地方衛生研究所で抗体調査が実施されたのち、残余血清が予研に搬入され、保存コードを付して、-70℃に保存されている。

保存血清について入力されている情報は次の通りである。都道府県検体番号、検査機関名、採血場所、管轄保健所、調査対象疾病、採血年月日、性別、生年月日、年齢、現住所（市区町村）、職業、出生地、住所と同一都道府県の居住期間、外国滞在の有無、ワクチン歴、及び、この血清について実施された抗体測定成績。

1972年から1986年までに採血された血清のうち現在提供可能な健康者血清は合計62,844。男性19,657、女性42,353、収集県は44県におよんでいる。

これら内訳について以下の表に示した。

見出し語：ATL 血清疫学 血清銀行

Abstract: With an aim to explore serum collections to be served for seroepidemiology of HTLV-1 infections in Japan, a file of serum samples in NIH Serum Reference Bank was updated and listed. The file contains a total of 62,844 sera from healthy Japanese collected in 1972-1986 from 44 prefectures under the project of Surveillance of Vaccine Preventable Infectious Diseases conducted by Ministry of Health and Welfare.

Key words: ATL, Seroepidemiology, Serum Bank

* 国立予防衛生研究所 ウイルス中央検査部

SERUM COLLECTION, JAPANESE, HEALTHY, BY YEAR, 1972 - 1986 (TOTAL)

	TOTAL	00-09	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-98	--
TOTAL	62844	13776	23622	13581	3880	2497	2266	1785	1185	212	10	30
1972	4969	337	2802	1211	229	99	103	101	61	17	-	9
1973	4060	373	1712	1136	310	169	81	150	104	23	2	-
1974	5068	650	2148	1229	446	198	106	169	86	15	-	21
1975	4449	1461	1656	1125	205	2	-	-	-	-	-	-
1976	3874	1126	1527	1207	13	1	-	-	-	-	-	-
1977	6800	1433	1685	1616	404	436	472	383	324	47	-	-
1978	5209	1254	2036	669	303	286	283	212	166	-	-	-
1979	4068	1022	2021	505	133	119	125	88	50	5	-	-
1980	3884	903	1975	457	145	127	126	102	37	10	2	-
1981	3879	415	2178	566	223	186	146	82	63	20	-	-
1982	5155	1376	1311	1475	436	208	163	103	64	18	1	-
1983	3703	928	923	1079	330	160	153	76	41	12	1	-
1984	1574	748	242	173	131	85	76	51	45	20	3	-
1985	2118	702	449	194	193	190	198	133	51	7	1	-
1986	4034	1048	957	939	379	231	234	135	93	18	-	-

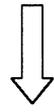
SERUM COLLECTION, JAPANESE, HEALTHY, BY PREFECTURE, 1972 - 1986 (TOTAL)

	TOTAL	00-09	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-98	--
全日本	62844	13776	23622	13581	3880	2497	2266	1785	1185	212	10	30
01 北海道	646	139	413	15	14	21	23	16	18	2	-	-
02 青森	732	78	64	97	150	81	89	76	80	15	-	2
03 岩手	1490	871	466	66	35	18	22	8	4	-	-	-
04 宮城	3788	538	1614	1054	236	119	108	90	21	3	-	5
05 秋田	1105	520	349	88	67	23	22	20	15	-	-	1
06 山形	849	99	190	107	91	103	106	75	63	14	1	-
07 福井	182	24	24	24	22	23	24	22	19	-	-	-
08 新潟	1923	249	832	671	85	25	22	21	15	3	-	-
09 富山	1028	686	109	95	48	24	23	21	22	-	-	-
10 石川	1777	184	438	216	235	238	156	183	103	24	-	-
11 福岛	2026	319	834	655	122	29	24	22	19	2	-	-
12 山梨	383	270	113	15	-	-	-	-	-	-	-	4
13 長野	235	38	176	15	2	-	-	-	-	-	-	-
14 岐阜	190	65	125	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15 愛知	4957	701	1465	1303	441	301	313	285	129	15	1	3
16 三重	859	288	526	45	-	-	-	-	-	-	-	-
17 滋賀	161	4	19	35	19	27	28	15	14	-	-	-
18 京都	1361	184	480	607	64	12	12	1	-	-	-	1
19 大阪	1827	97	1006	577	63	22	25	17	16	3	-	1
20 和歌山	2854	440	1091	753	188	124	110	71	57	17	-	3
21 奈良	226	69	44	43	17	23	25	5	-	-	-	-
22 徳島	2195	1377	624	71	42	31	21	11	15	3	-	-
23 香川	1365	330	574	427	34	-	-	-	-	-	-	-
24 高松	992	69	355	193	108	81	84	83	16	1	-	2
25 岡山	2769	343	1403	792	104	42	40	24	18	2	-	1
26 広島	2088	509	867	538	80	32	30	18	14	-	-	-
27 山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28 徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29 香川	187	23	25	23	25	25	25	22	18	1	-	-
30 高松	70	7	8	10	10	10	10	8	7	-	-	-
31 高松	281	33	104	27	24	21	24	26	19	3	-	-
32 高松	2050	570	610	640	89	48	48	32	11	2	-	-
33 高松	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34 高松	105	16	64	-	4	9	4	5	3	-	-	-
35 高松	4040	877	1608	834	248	170	122	113	56	11	-	1
36 高松	128	2	20	20	18	14	20	15	16	3	-	-
37 高松	172	15	23	21	27	23	23	24	15	1	-	-
38 高松	1934	685	724	103	126	92	78	47	58	18	2	1
39 高松	1934	200	919	630	94	30	29	14	18	-	-	-
40 高松	4792	547	1932	1207	366	258	220	141	105	12	2	2
41 高松	184	22	24	22	24	25	24	23	16	4	-	-
42 高松	1964	414	745	369	178	85	51	65	48	8	-	1
43 高松	2507	717	1067	552	49	30	42	12	24	11	1	2
44 高松	868	80	306	203	65	67	75	35	30	6	1	-
45 高松	1225	834	264	23	24	20	21	21	15	3	-	-
46 高松	184	22	23	24	22	24	23	25	21	2	-	-
47 高松	2211	221	955	401	220	147	120	75	47	23	2	-



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



ATL 血清疫学において、保存血清を有効に利用する方法を検討することを目的として、予研・血清銀行に保存されている血清検体のうち、国内健康者から収集された血清について、提供可能な検体のファイルを整備した。どのように検体を選択するかを考えるための基礎資料として、ここでは、予研・国内血清銀行に収集されている血清の性質と、これに関して入力してある情報を示した。

予研・血清情報管理室に設置されている国内血清銀行は、1972年に開設された。収集血清は、厚生省感染症対策室が各県、地方衛生研究所及び予研の協力のもとに実施している「伝染病流行予測事業」において、各種疾病の血清疫学のために収集された健康者血清である。この事業では、ワクチン対策を持つ7疾病(ポリオ・ジフテリア・百日ぜき・インフルエンザ、日本脳炎、風疹、麻疹)について、疾病の流行予測とワクチン接種効果の追跡のために病原体の検出及び/またはヒトの血清疫学を実施している。採血には担当県において年毎に原則として一地区が選ばれる。調査対象疾病によって、調査の年齢区分等が異なり、例えば、百日咳、ジフテリアについては10歳以下・風疹は原則として女子に限定された。インフルエンザ・日本脳炎の調査は、全年齢が対象とされている。地方衛生研究所で抗体調査が実施されたのち、残余血清が予研に搬入され、保存コードを付して、-70℃に保存されている。

保存血清について入力されている情報は次の通りである。都道府県検体番号、検査機関名、採血場所、管轄保健所、調査対象疾病、採血年月日、性別、生年月日、年齢、現住所(市区町村)、職業出生地、住所と同一都道府県の居住期間、外国滞在の有無、ワクチン歴、及び、この血清について実施された抗体測定成績。

1972年から1986年までに採血された血清のうち現在提供可能な健康者血清は合計62,84。男性19,657、女性42,353、収集県は44県におよんでいる。

これら内訳について以下の表に示した。